

キ アレルギー相談事業

(1) 事業概要

アレルギー疾患に関する正しい知識や情報の普及啓発を目的とし、平成26年にアレルギー相談窓口を開設。0歳から18歳までの子どもとその保護者を対象に、小児アレルギーエドゥケーター（看護師）や保健師、管理栄養士による日常のアレルギー相談を乳幼児健診や電話、面接等で実施。また、乳児の保護者向けに赤ちゃんのスキンケア教室、食物アレルギー教室を実施。更に、アレルギーに関する正しい情報・知識の普及啓発を図る目的で広く一般を対象としたアレルギー専門医による講演会を年1回実施している。医師相談は令和3年度で終了、令和4年度より従事者向けのアレルギー研修会を実施。

(2) 日常相談（個別相談）

表1 初回、継続相談者の年齢内訳

単位：人

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
実数（初回）		164	149	152
のべ数（初回・継続）		188	172	162
年齢 （相談時 の内訳）	0～4 か月	94	120	103
	5～11 か月	50	22	22
	1～1.6 歳	10	8	18
	1.7～2.11 歳	18	9	12
	3 歳以上未就学児	13	11	5
	小学生	0	1	0
	中学生以上	2	1	0
	不明	1	0	2

表2 初回相談者の相談方法、相談者、症状、結果内訳

単位：人

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談方法	面接	102	117	121
	電話（受診）・メール	28	12	20
	電話（発信）	34	20	11
相談者	保護者	161	148	151
	保護者以外の家族	2	1	1
	その他	1	0	0
症状 （複数回答）	皮膚	130	105	110
	呼吸器	0	0	0
	食物アレルギー	41	17	24
	ぜん息	0	1	1

	その他	6	6	17
初回相談時の結果	医師相談予約	6	5	
	医療機関紹介	18	31	13
	相談員継続フォロー	30	41	20
	地区担フォロー	1	0	0
	終結	108	72	119
	その他	1	0	0

### (3) スキンケア教室

生後3～6か月のお子さんの保護者を対象に、スキンケアの必要性や具体的な方法について、講話や映像、実技、小児科医のミニ講話などを年6回実施。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加組数	48組 (95人)	81組 (160人)	89組 (176人)
回数/年	3回	5回	6回

### (4) 食物アレルギー教室

生後4か月～1歳未満のお子さんの保護者が対象。食物アレルギーについて正しく理解し不安を軽減して、適切に離乳食を進めていけるよう、令和2年度に開設。管理栄養士からは乳児期に食物アレルギーの原因になりやすい食材の離乳食の進め方について、小児アレルギーエドゥケーター（看護師）からは食物アレルギーについての講話を実施。

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加組数	13組 (26人)	40組 (77人)	142組 (277人)
回数/年	1回	2回	6回

### (5) アレルギー講演会

アレルギーに関する正しい情報、知識の普及啓発を図る目的で広く一般を対象とした講演会をオンラインで実施。

テーマ：令和4年度「食物アレルギーの正しい知識と緊急時対応」

配信期間：令和4年12月20日～令和5年3月31日

講師：国立研究開発法人 国立成育医療研究センター アレルギーセンター  
総合アレルギー科 福家 辰樹医師

内容：第1部 アレルギーの発症予防について（視聴481回）

第2部 食物アレルギー（総論）（視聴393回）

第3部 園や学校での給食対応について（視聴352回）

第4部 アナフィラキシー対応とエピペン緊急時マニュアルの活用（視聴374回）

(6) 従事者研修会

令和4年度から、保健師、助産師、看護師、栄養士等、乳幼児に関わる様々な専門職を対象に、スキルアップ目的の研修会を年1回開催。

テーマ：「アレルギー疾患の発症予防・重症化予防」

講師：さいわいこどもクリニック 古川 真弓医師